

令和 9 年 度
(2027 年度)

入 学 者 選 抜 要 項

環 境 科 学 部

環 境 生 態 学 科
環 境 社 会 シ ス テ ム 学 科
環 境 建 築 デ ザ イ ン 学 科
生 物 資 源 管 理 学 科

工 学 部

材 料 化 学 科
機 械 シ ス テ ム 工 学 科
電 子 シ ス テ ム 工 学 科

人 間 文 化 学 部

地 域 文 化 学 科
生 活 デ ザ イ ン 学 科
生 活 栄 養 学 科
人 間 関 係 学 科
国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科

人 間 看 護 学 部

人 間 看 護 学 科

公立大学法人



滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

〔令和 8 年 7 月〕

目 次

大学の目標／教育の特色	1
I 学生受入方針(アドミッション・ポリシー)	2
II 入学者選抜における変更内容(令和8年度入学者選抜からの変更点)	17
III 入学定員と募集人員	18
IV 一般選抜	19
V 特別選抜	
A 学校推薦型選抜	29
B 帰国生徒特別選抜	44
C 私費外国人留学生特別選抜	51
VI 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談	56
VII 学生募集要項の発表時期および資料の請求方法	56
VIII インターネット出願について	58
IX 留意事項	58
入学資格審査の手続き	59
(参考資料)	
令和8年度入試結果	61

問い合わせ・事前相談・資料請求先

〒522-8533

滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学教務課入試室

TEL: 0749-28-8217・8243 FAX: 0749-28-8267

E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp

大 学 の 目 標

滋賀県立大学は、滋賀県における学術の中心として、未来を志向した高度な学芸と、悠久の歴史や豊かな自然、風土に培われた文化を深く教授研究するとともに、新しい時代を切り拓く広い視野と豊かな創造力、先進的な知識、技術を有する有為の人材を養成することを目的としています。

また、開かれた大学として、県民の知的欲求に応える生涯学習の機会の提供や地域環境の保全、学術文化の振興、産業の発展、人間の健康など、滋賀県の持続的発展の原動力として大きく寄与することを使命としています。

この大学設置の基本理念を踏まえ、次の基本的な目標を定めています。

- ・「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」という開学当初からのモットーをより一層発展させ、琵琶湖を抱く滋賀ならではの教育研究をさらに進めます。
- ・時代の流れを先取りし、先駆的・戦略的なものの見方ができる、進取の気性に富む人が育つ大学づくりを進めます。
- ・グローバル化の進展等による国際化の諸問題に対応する新しい時代に向けたモデルとなる大学を目指します。

教 育 の 特 色

(1) 4年一貫教育

より確かな知識と技術の修得を目指し、各学部別にその目的に従った個性的な教育を系統的に実施するため、専門科目を4年間にわたって一貫して編成する完全な4年一貫教育を実施します。これにより、それぞれの学部に入学者は、1年次から専門分野の講義を受けることができます。

(2) 目標を明確にした基礎教育の重視

全学部に通じる全学共通基礎科目、学部の専門的な共通基礎科目、および学科の基礎科目が、すべて各学部・学科の教育目標に合わせて選ばれており、最も適切な年次に学ぶことができます。

(3) 人間を深く見つめる「人間学」

全学共通科目の中で、人間・環境・社会・文化を知る「人間学」が4年間いつでも履修できます。目まぐるしく変化する現代社会の中で、人間と環境、社会、文化を深く理解し、人間というものを深く見つめ、生き方を探るのが「人間学」です。人間探求学を1年次の必修とし、入門・概説ではなく、現実の問題に立論して、ひとつの見解に達するまでのプロセスを追求する様々な科目を選択科目としています。

(4) 変革力を身につける「地域教育」

地域と大学が人材を共育し、地域を共創する自立圏域「びわ湖ナレッジ・コモンズ」の形成をめざし、地域課題に対する教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。

地域教育では、全学共通科目の地域基礎科目、各学部学科の地域志向専門科目、全学部生が選択可能な地域学副専攻を通して地域課題とその解決法について体系的に学び、コミュニケーション力、構想力および実践力を兼ね備えた変革力を身につけることを目指します。

(5) 少人数による対話・討論型の授業

教員と学生の日常的な触れ合いを重視するという基本方針のもとに、フィールドワークや実験・実習などにおいて、少人数による対話・討論型の授業が多くあります。

例えば、1年次の必修科目である「人間探求学」は、学科ごとに5、6名のグループに分け、大学で学ぶために必要な能力を養うことをねらいとし、教育の原点である人間と人間のふれあいの機会を提供しています。

(6) 他学部・他学科の履修

学生の多様な学習意欲に応えるために、学部・学科の多様性を生かし、他学部、他学科で修得した単位を卒業単位として認定し、より幅の広い人材の育成を目指します。

I 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

滋賀県立大学の受入方針

滋賀県立大学は、環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の4学部からなり、「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、「環境」と「人間」をキーワードにした「人が育つ」大学として、平成7年（1995年）に設立されました。琵琶湖に隣接し、緑豊かな自然環境のなかで、近江の歴史や多様な文化・産業を背景に、「地域に根ざし、地域に学ぶ」実践的教育が展開されています。

滋賀県立大学の学生は各学部・学科が掲げている人材養成の目標に向かって、体系的に配置された授業科目を段階的に学びながら自己形成に努めます。この教育目標を達成するために、必要な基礎学力を基盤にして、主体的に学び、自らの将来像の実現を目指そうとする意欲的な学生を求めます。そのため、滋賀県立大学では主に次の3種類の入学試験を行っています。

- （1）一般選抜・前期日程（大学入学共通テスト、個別学力試験、志望理由書等を併用した、幅広い基礎知識、思考力および主体性等についての選抜試験）
- （2）一般選抜・後期日程（大学入学共通テスト、学科の専門を反映させた個別試験、志望理由書等を併用した、専門分野に関わる知識、技能、表現力および主体性等についての選抜試験）
- （3）特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C、D）（総合問題、実技試験あるいは大学入学共通テストと面接を併用した、学力および主体性等についての選抜試験）

さらに、特別選抜（帰国生徒特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）を実施し、多様な学生の受け入れに努めています。

環境科学部環境生態学科

環境生態学科は、自然科学に関する専門知識と技術を基盤として、人と自然が複雑に関わりあうなかで生じる環境問題を発見し、その科学的な解決法を主体的かつ積極的に提案できる人材の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 自然環境に対する知的好奇心や探究心と、環境問題に対する強い関心を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲を有する人（関心・意欲）
- ② 自然科学に関する専門知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 課題解決に取り組むために必要な高い洞察力と論理的かつ柔軟な思考を有する人（思考力・判断力）
- ④ 美しくも厳しい自然のなかで行われる環境調査を途中で投げ出さず最後までやりきるための努力を惜しまない人、すなわち、たくましくしなやかな人間性を有する人（持続力・集中力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境生態学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた論理的思考力・判断力、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験（小論文）、個別面接の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜（前期日程・後期日程）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然科学に関する知識と論理的思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・英語・情報）と個別学力試験（小論文）を課します。また、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価するため、志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語（※近代以降の文章のみ）・地歴公民・数学・理科・英語・情報）と個別面接を課します。

環境科学部環境社会システム学科

環境社会システム学科では、環境と調和した社会を形成するために、社会を形成している企業、政府、市民の行動を環境調和型に変革していく、豊かなコミュニケーション力および議論による問題解決力を身につけた人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 人間社会と自然環境の広い範囲（環境社会システム）にわたって関心を有する人（興味・関心・意欲）
- ② 環境社会システムについて学ぶ上で必要な国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 見出された問題の解決に向けて、論理的に思考できる基礎力を有するとともに、グループワーク等における討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に議論でき、リーダーシップを発揮できる素養を有する人（思考力・判断力・主体性）

2. 入学者選抜の基本方針

環境社会システム学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・主体性を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた、興味・関心・意欲についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（英語あるいは数学）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力と興味・関心・意欲を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（小論文あるいは数学）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、興味・関心・意欲と思考力・判断力・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

環境科学部環境建築デザイン学科

環境建築デザイン学科では、持続可能な社会の建設のために、建築学を基礎に、建築を巡る環境や地域が抱える問題を発見、理解し、解決する能力を有する人材を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるために必要な数学、理科、英語、国語、地理歴史・公民・情報の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 環境建築デザインや地域社会の創造に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）
- ③ 都市、地域、景観、防災、資源、エネルギー、世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協調する力を有する人（協働性）
- ④ 見出された問題に対して論理的に思考し、その解決に向けて創造する基礎力を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境建築デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、造形実技試験、個別面接（口頭試問を含む）の中から複合的に課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（数学）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と造形実技試験を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、協働性を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

特別選抜（学校推薦型選抜 C）では、関心・意欲、協働性、思考力・表現力を総合的に評価します。このため個別面接（口頭試問、プレゼンテーションを含む）を課します。

環境科学部生物資源管理学科

生物資源管理学科では、動植物の生産や病害虫からの保護、土壌・水資源の保全と活用、生物機能を利用した物質生産や環境改善など、農林水産業に関わる生物資源の管理と活用に関する基本的な知識と技術を有する人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門的知識を身につけるために必要な理科、数学、外国語等の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 農林水産業や地域環境に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）
- ③ 地域社会から世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協力してそれらの問題を解決する力を有する人（関心・協働性）
- ④ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）

2. 入学者選抜の基本方針

生物資源管理学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、グループ面接、個別面接（口頭試問を含む）の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と、思考力・判断力、協働性を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民（※前期日程のみ）・情報）とグループ面接を課します。また、生物資源管理学科で学ぶことに対する関心・意欲を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力、協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（数学・情報・英語・理科）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

工学部材料化学科

材料化学科は、環境と調和した持続可能な人間社会の構築を目指し、科学技術に裏打ちされた材料の進歩に貢献できる、研究者・技術者の養成を目指しています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験や演習などの実践を重視し、無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な用途について、基礎から応用にわたる多面的な教育・研究を行い、“モノづくり”や新材料に興味を持ち、自己の能力向上に努める人材の育成を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な領域に強い関心と学びに対する意欲があり、自らの明確な目標設定を継続して行える素養を有する人（関心・意欲） ② 数学、理科（物理と化学）、国語、英語、地理歴史・公民、情報の科目に関して、材料に関する研究者・技術者となるための専門的内容と判断力の修得に必要な高等学校理系卒業レベルの学力を有する人（知識・理解） ③ 今までに得た知識・教養・経験を組み合わせ考える力（応用力）を持ち、また材料開発や新たな現象を類推する力（創造力）の素地があり、科学に対する思考を深めて適切に判断できる能力を伸ばす素養を有する人（思考力・判断力） ④ 問題解決のために、積極的に討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に相手を説得でき、リーダーシップを発揮する素養を有する人（積極性・論理的説得力・リーダーシップ力） ⑤ 主体的に他の人と協働して課題解決に向けた取り組みができ、得られた成果あるいは自分の考えについて自らの言葉で的確に表現し、相手に伝える能力を伸ばす素養を有する人（主体性・協働力・表現力）
2. 入学者選抜の基本方針
材料化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた関心・意欲・思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、グループ討論、個別面接（口頭試問を含む）のいくつかを組み合わせた入学試験を課します。また、学生の多様性確保のため、学校推薦型選抜 A に女子枠を導入します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程・後期日程）】 一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別学力試験 [数学] に加え、グループ討論を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、主体性・協働力、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・情報をそれぞれ課します。

工学部機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の基礎とシステム的なセンスを備え、高機能な機械を設計・開発でき、柔軟な発想能力の備わった技術者の養成を目指しています。そのために、機械工学の基幹となる熱力学、流体力学、材料力学、機械力学に、制御工学、情報処理基礎、メカトロニクス、生産工学などの幅広い科目を加え、さらに多くの演習や実験を取り入れたカリキュラムによって、基礎から応用にわたる多面的な教育を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 機械とそのシステム、力学、ものづくり、ならびにこれらと自然環境、社会、人間との関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲を持つ人（関心・意欲）
- ② 機械システム工学を学び活用し、様々な人と協力して社会に貢献することに主体的に取り組もうという意欲のある人（主体性・協働力）
- ③ 機械システム工学を学び、この分野の課題に取り組む能力を身につけるために必要となる、高等学校の数学および物理の知識を備え、その知識に基づいた理解力と思考力のある人（知識・理解、理解力・思考力）
- ④ 基礎学力として、高等学校で履修する国語、英語、地歴公民、化学、情報において、高等学校理系卒業レベルの学力を備えている人（知識・理解）
- ⑤ 知識・教養・経験を組合せて適切に思考・判断して、その結果や自分の考えを相手に伝えることができる素養を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

機械システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力・表現力、関心・意欲、主体性・協働力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。また、学生の多様性確保のため、学校推薦型選抜 A に女子枠を導入します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、幅広い分野の確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。また、これに加えて思考力・判断力、主体性・協働力も評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報]、個別学力試験[数学]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性・協働力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。まず、大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理）・情報をそれぞれ課します。

工学部電子システム工学科

電子システム工学科は、電気・電子・情報工学分野で基礎から応用まで幅広い知識と高度な技術をもつとともに、豊かな人間性とコミュニケーション力および問題解決力を身につけた、地域はもとより世界に通用する創造力豊かで自律した技術者の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 国語、地理歴史・公民、数学、理科（物理と化学）、英語・情報の科目に関して、電気・電子・情報工学分野の技術者に要求される専門知識・能力および教養を身につけるために必要となる、高等学校理系卒業レベルの基礎学力を有する人（知識・理解） ② 電気・電子・情報工学分野の課題を設定・遂行・解決する能力を身につけるために必要となる、高等学校理系科目（数学と物理）の思考力を有する人（思考力・判断力） ③ 自律した技術者に求められる情報伝達・発信力と協働力を身につけるために必要となる、基礎的なコミュニケーション力・態度を有する人（協働性・主体性） ④ 電気・電子・情報工学分野に夢や魅力を感じ、基礎から応用まで幅広い素養を身につけて積極的に活躍していきたい人、知的好奇心をもって常に新しいことに挑戦し、専門分野を通して積極的に社会に貢献していきたい人（関心・意欲）
2. 入学者選抜の基本方針
電子システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活で培われた「思考力・判断力」と「協働性・主体性、関心・意欲」のどちらかについても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、大学入学共通テストおよび個別学力試験と個別面接（口頭試問を含む）のどちらかを組み合わせた試験を課します。また、学生の多様性確保のため、学校推薦型選抜 A に女子枠を導入します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程・後期日程）】 一般選抜では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と数学および物理の深い思考力・判断力、および協働性・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別学力試験 [数学] を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と協働性・主体性、関心・意欲を評価します。このため、高等学校等での学習内容にも考慮しながら、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部地域文化学科

地域文化学科では、日本、特に近江の歴史・文化・社会、およびアジアとの交流に強い関心を持ちながら自ら行動し、社会貢献の一環として学んだことを地域に還元し、科学的な目で地域を見つめてこれからの地域のありかたを探究する意欲を持ち、問題解決能力をもって独創的な発想ができる人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 地域社会の過去と現在の諸問題を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 地域社会の諸問題について、学んだことをふまえて論理的に考え、判断する基礎力のある人（思考力・判断力）
- ③ 歴史・文化・社会に強い関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲をもつ人（関心・意欲）
- ④ ローカルな問題からグローバルな問題まで広い関心を持ち、自らの考えを相手に伝え、多様な人々と交流できる人（表現力・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

地域文化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、総合問題、個別面接（口頭試問を含む）を組み合わせることを課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科/情報から1教科と国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験（国語・英語）を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/情報から1教科と外国語・地歴公民）と個別学力試験として小論文を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部生活デザイン学科

生活デザイン学科では、人間に身近な生活環境の問題を発見し、その解決策を考え、社会に活躍できる人の育成を目指しています。この教育理念に沿って、住居、道具、服飾、構想のデザインの理論と実践を学び、身近な生活環境を観察・分析して問題を発見し、その解決策を造形的・論理的に表現できる能力を身につけます。地域はもとより広く社会の発展に貢献できる人材の育成を教育目標に掲げ、この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるための基礎学力を持っている人（知識・理解）
- ② 柔軟かつ論理的に問題を解決する基礎力を持っている人（思考力・判断力）
- ③ 身近な生活環境に対する関心と観察力を持っている人（興味・関心、観察力）
- ④ 表現行為に興味を持ち主体的に創意工夫のできる人（表現力）
- ⑤ 積極的行動力を身につけるための基礎力を持っている人（行動力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、思考力・判断力、興味・関心、観察力、表現力、行動力についても評価します。このため一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施し、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別実技試験、個別面接（口頭試問を含む）を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・外国語・地歴公民と数学/理科/情報から2教科）と個別学力試験[英語・国語（近代以降の文章）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と観察力、表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から3教科と外国語）と個別実技試験（デッサン）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）と興味・関心、行動力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から3教科と外国語）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部生活栄養学科

生活栄養学科は、科学的根拠に基づいた適切な栄養管理・食生活が健康に寄与することを基盤として、人々の健康に貢献する人材の育成を目的としています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験・実習を重視し、栄養学の基礎から応用、実践にわたる体系的、多面的な教育・研究を行っています。これにより、栄養学に関する専門知識・技術を有し、管理栄養士として医療、保健、福祉、健康、スポーツ、教育、研究などの分野で活躍する人材の育成を行います。さらには、卒業後に大学院等で学ぶことにより、高度な専門知識・技術を有し、将来、リーダーとして活躍する管理栄養士、教育者、研究者になることを期待しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 生命科学および栄養学に基づいた食、栄養、運動、健康の関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲ならびに将来、管理栄養士として社会貢献する意欲のある人（関心・意欲） ② 協働作業で自分の役割を理解し、積極的に実行することができる人（協働性） ③ 本学で生命科学および栄養学を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解） ④ 今までに得た知識・教養・経験を組合せて論理的に思考を深め、その思考に基づいて適切に判断し、その結果や自分の考えを相手に伝える力を有する人（思考力・判断力・表現力）
2. 入学者選抜の基本方針
生活栄養学科の入学試験では、高等学校までの教育過程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験または面接（グループ）、大学入学共通テストと面接（個別）を課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、英語について、基礎学力（知識・理解）と表現力、読解力を評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【一般選抜（後期日程）】 大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。加えて、面接（グループ）を課し、「意欲・関心」、「思考力・判断力」、「表現力」、「協働性」を合わせて評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。面接（個別）では、「関心・意欲」、「表現力」、「協働性」を合わせて評価します。

人間文化学部人間関係学科

人間関係学科では、人間関係を生涯にわたって発達・変化していくものとして柔軟に捉え、自身と共同体との関わりについて考え続けるための総合的教育を行っています。入学後には、人間関係への興味・関心を持ち、さまざまな環境における人間どうしのあり方を記述し、実践的にとらえ直すことが中心課題となります。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① さまざまな共同体で生じる問題に取り組むための基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 自他の体験を客観的に記述し、とらえ直す力を有する人（思考力・構成力）
- ③ さまざまな発達段階・環境における人と人との関わりに関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を表現し、相手に伝えるための基礎的な能力を有する人（読解力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

人間関係学科の選抜試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、大学生活の中で人間関係のあり方を記述しとらえ直すための関心・意欲、思考力、表現力を選抜基準とします。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、総合問題、個別面接（口頭試問を含む）の中から2つを組み合わせで課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（理科/地歴公民/情報から2教科・国語・数学・外国語）と個別学力試験[英語・国語（近代以降の文章）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と表現力、特にことばを介した構成力と読解力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から2教科・外国語）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、高等学校までの教育課程とともに、思考力と判断力、および柔軟な興味と関心を持つ力を重視し、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科は、グローバル化する現代社会において、広く活躍できる見識とコミュニケーション能力を備えた人材の育成を目標としています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 英語もしくは他の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語など）について高い運用能力を身につけるために必要な語学力を有する人（知識・理解、技術・技能）
- ② 幅広い知識や教養の基盤となる国語、地理歴史または公民、数学、理科、情報についての基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 自国および諸外国の社会・文化・歴史等への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（表現力）
- ⑤ グローバル化によって発生する課題について、人々との交流を通して、自らの見解を形成しようとする姿勢を有する人（協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

国際コミュニケーション学科の入学試験では、基礎学力（知識・理解）を重視するとともに、外国語（特に英語）の運用能力（語学力）を重要な評価ポイントとします。さらに、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、総合問題、個別面接（口頭試問を含む）を組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科/情報から1教科・国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験〔英語・国語（近代以降の文章）〕を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・英語・地歴公民）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲ならびに表現力と協働性を重視します。このため、総合問題（英語・文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間看護学部人間看護学科

人間看護学部では、多面的な視野に立って人間と健康に関わる問題を解決し、地域に貢献できる看護職者を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 人間に対する尊厳と関心をもち、コミュニケーション力を有する人（表現力・協調性）
- ② 生命、医療、看護に対して強い関心をもち、自ら学ぼうとする意欲を有する人（意欲・主体性）
- ③ 高度な専門的知識を身につけるために必要な確かな基礎学力を有する人（知識・理解）
- ④ 課題解決に向けた論理的な思考を有する人（思考力・判断力）
- ⑤ 地域社会から国際社会の問題まで広範な関心をもち、人と協働する力を有する人（関心・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

人間看護学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校での教育や日常生活により培われた意欲・主体性、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、総合問題、グループ面接の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語・情報）に加えてグループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語・情報）に加えてグループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、D）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）に加え、グループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

帰国生徒特別選抜 ・ 私費外国人留学生特別選抜 学生受入方針

滋賀県立大学は、地域に根ざしながら、世界に開かれた大学となることを目指して、多様な学生の受け入れを推進しています。

1. 求める学生像
① 各学科の専門領域を学ぶために必要な基礎学力、さらに幅広い教養の基盤となる基礎学力を有する人（知識・理解、技術・技能） ② 各学科の専門領域への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲） ③ 今までの学習や体験に基づいて自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（主体性・表現力） ④ 地域社会や国際社会で、人々と協働して問題を見つけ解決するために必要な基礎的なコミュニケーション能力を有する人（思考力・判断力・協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
帰国生徒特別選抜 大学入学共通テスト、総合問題、英語、調査書、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。 私費外国人留学生特別選抜 日本留学試験（独立行政法人日本学生支援機構により実施）、個別学力試験、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。

Ⅱ 入学者選抜における変更内容（令和８年度入学者選抜からの変更点）

① 募集人員の変更

- ・令和９年度入学者選抜より、工学部では、地域等の条件を付す「学校推薦型選抜 A」において（女子枠）を新設します。これに伴って、これまでの学校推薦型選抜 A の受験区分を（一般枠）と（女子枠）に区分します。なお、一般枠・女子枠の募集区分のそれぞれにおいて、選抜の結果によっては合格者が募集人員に対し増減することがあります。
- ・令和９年度入学者選抜より、人間看護学部人間看護学科では、「学校推薦型選抜 D」の募集人員について、滋賀県において看護職員養成奨学金にかかる募集人員が増員されたことに伴い、募集人員を 5 名増やすとともに、一般選抜試験後期日程の募集人員を変更します。

・変更一覧表

学科名	選抜区分	変更内容	変更前 → 変更後
材料化学科	一般選抜 (前期日程・後期日程)	募集人員の変更	一般 前期 20 人 → 25 人 後期 20 人 → 15 人
人間看護学科	学校推薦型選抜 D 一般選抜(後期日程)	募集人員の変更	推薦D 10 人 → 15 人 一般 後期 10 人 → 5 人
材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科	学校推薦型選抜 A	女子枠の設置による募集人員の変更	(3学科共通) 推薦 A 10 人 → 一般枠 5 人 女子枠 5 人

② 科目等の変更

学科名	選抜区分	変更内容	変更前 → 変更後
環境社会システム学科	一般選抜日程 (後期日程)	個別学力検査等の科目 個別学力検査等の試験時間	「小論文」 → 「小論文」「数学」から1教科 (2 試験科目とも解答することができ、その場合は、得点の高い教科を採用する)
材料化学科	一般選抜(前期日程、 後期日程) 学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜	大学入学共通テスト配点	配点は、各選抜毎の実施教科・科目等の表に記載しています。
	一般選抜(後期日程)	個別学力検査等の配点	
電子システム工学科	一般選抜(前期日程)	個別学力検査等の科目、大学入学共通テスト配点	「数学」「物理」 → 「数学」
生活栄養学科	一般選抜(前期日程)	個別学力検査等の科目 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点	「化学基礎・化学」「英語」 → 「英語」
生活栄養学科	一般選抜(後期日程)	個別学力検査等の科目 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点	「化学基礎・化学」 → 「面接(グループ)」
国際コミュニケーション学科	一般選抜(前期日程)	大学入学共通テスト科目 大学入学共通テスト配点	5 教科 5 科目 → 4 教科 4 科目

※変更後の実施教科・科目等の配点・試験時間は、各選抜毎に掲載している実施教科・科目等の表に記載しています。

Ⅲ 入学定員と募集人員(令和9年度入学者選抜)

学 部 名	学 科 名	入学定員	募 集 人 員							
			一 般 選 抜		特 別 選 抜					
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜				帰国生徒	私費外国人留学生
					A	B	C	D		
環 境 科 学 部		180	82	55	36	—	7	—	若干名	若干名
	環境生態学科	30	11	10	6	—	3	—	若干名	若干名
	環境社会システム学科	40	16	12	8	—	4	—	若干名	若干名
	環境建築デザイン学科	50	25	15	10	—	若干名	—	若干名	若干名
	生物資源管理学科	60	30	18	12	—	—	—	若干名	若干名
工 学 部		150	75	45	一般枠	女子枠				
					15	15	若干名	若干名	—	若干名
	材料化学学科	50	25	15	5	5	若干名	若干名	—	若干名
	機械システム工学科	50	25	15	5	5	若干名	若干名	—	若干名
	電子システム工学科	50	25	15	5	5	若干名	若干名	—	若干名
人間文化学部		200	97	59	40	—	4	—	若干名	若干名
	地域文化学科	60	30	18	12	—	若干名	—	若干名	若干名
	生活デザイン学科	30	12	8	6	—	4	—	若干名	若干名
	生活栄養学科	30	15	9	6	—	若干名	—	若干名	若干名
	人間関係学科	30	15	9	6	—	—	—	若干名	若干名
	国際コミュニケーション学科	50	25	15	10	—	—	—	若干名	若干名
人間看護学部		70	30	5	20	—	—	15	若干名	—
	人間看護学科									
計		600	284	164	126	若干名	11	15	若干名	若干名

- (注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。
- 2 「学校推薦型選抜A」は、高等学校等を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。
- 3 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。
- 4 「学校推薦型選抜C」は、高等学校等を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
- 5 「学校推薦型選抜D」は、高等学校等を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、滋賀県内の病院または特定施設において看護職(看護師、保健師、助産師)として6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者(養護教諭は除く)とします。
「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
- 6 「学校推薦型選抜A」、「学校推薦型選抜B」、「学校推薦型選抜C」、「学校推薦型選抜D」は、他の学校推薦型選抜と併願できません。
- 7 特別選抜の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。
- 8 環境科学部(環境生態学科、環境社会システム学科)は、学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜Cの募集区分のそれぞれにおいて、合格者が募集人員に満たない場合は、学科の学校推薦型選抜募集人員の総数に達するまで、他の区分から合格者を決定する場合があります。
- 9 「学校推薦型選抜A」の工学部について、一般枠・女子枠の募集区分のそれぞれにおいて、選抜の結果によっては合格者が募集人員に対し増減することがあります。また、一般枠と女子枠の併願はできません。

IV 一般選抜

1 出願資格

令和9年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和9年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

具体的に上記(3)に該当する者は次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥ その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

※上記⑥により出願を希望する者は、出願前に本学の個別の入学資格審査により、その認定を受ける必要があるため、59ページの「入学資格審査の手続き」により手続きを行ってください。

2 出願期間

令和9年1月25日（月）～ 令和9年2月3日（水）※最終日必着

3 選抜期日

学部	学科	前期日程	後期日程
環境科学部	環境生態学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	環境社会システム学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	環境建築デザイン学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月13日（土）
	生物資源管理学科	令和9年2月26日（金）	令和9年3月13日（土）
工学部	材料化学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	機械システム工学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	電子システム工学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
人間文化学部	地域文化学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	生活デザイン学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月13日（土）
	生活栄養学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月13日（土）
	人間関係学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
	国際コミュニケーション学科	令和9年2月25日（木）	令和9年3月12日（金）
人間看護学部	人間看護学科	令和9年2月26日（金）	令和9年3月13日（土）

4 合格発表

日 程	合 格 発 表 日
前 期 日 程	令和9年3月 8日（月）
後 期 日 程	令和9年3月 20日（土）

5 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、21～28 ページのとおりです。

なお、大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった場合は、出願しても失格となり、合格者となることはできません。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の合計点で合格最低点の者が複数名同点となった場合は、志望理由書を合否判定の参考とします。志望理由書の様式は、滋賀県立大学のホームページ〔トップページ（<https://www.usp.ac.jp/>）→「入試情報」→「学部入試案内」→「令和9年度（2027年度）入試情報」〕に掲載しています。

令和9年度一般選抜の実施教科・科目等
表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史・ 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	小 論 文	配点 合計	
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 前期 11人 後期 10人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	小論文	60	大学入学 共通テスト	100	100	150	400	200	50		1,000	
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2)					個別学力 検査等						200		200
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」 から2													
		外 情	「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]				計	100	100	150	400	200	50		1,200
	後期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	小論文	60	大学入学 共通テスト	100	50	150	200	200	50			700
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2)					個別学力 検査等						300		300
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40人 前期 16人 後期 12人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5) ※ から1教科 ※	100	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	50			650	
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と 「数Ⅱ・数B・数C」	外	「英語」(注6) ※2教科とも解答することができ、そ の場合は得点の高い教科を採用 する。(注9)	90	個別学力 検査等			*200	*200				200	
		理	「物基/化基/生基/地基」「物」「化」、「生」、「地学」 から1 (注2)(注3)					計		100	*400	100	*300	50		850
		外 情	「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]												
	後期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 小論文	100	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50			650
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と 「数Ⅱ・数B・数C」	その他		90	個別学力 検査等			*400				*400		400
		理	「物基/化基/生基/地基」「物」「化」、「生」、「地学」 から1 (注2)(注3)				計		100	*600	100	50	*400		1,050	
		外 情	「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]												

令和9年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学力検査 等の区分・ 日程		教科	科 目 名 等	教科 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	実 技	面 接	配点 合計
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 前期 25 人 後期 15 人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ⅳ・ 数学Ⅴ・数学Ⅵ・数学Ⅶ」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	100	100	*200 または #300	300	*100 または #0			900
		地歴 公民					個別学力 検査等			200						200
		数	「数Ⅰ」「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から1 (注2) 「物」 と 「化」「生」「地学」 から1 (注4) 「情報Ⅰ」				計	100	100	300	*200 または #300	*100 または #0				1,100
		理 情 外	「英」(注1)													
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 前期 30 人 後期 18 人	後期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	造形実技 デッサンなどの実技に より、空間に関わる理解力、構想 力、創造力、構成力、表現力をみ る。)	120	大学入学 共通テスト	100	100	100	*100 または #200	100	*100 または #0			600
		地歴 公民					個別学力 検査等							300		300
		数	「数Ⅰ」「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から1 (注2) 「物」「化」「生」「地学」 から2 「情報Ⅰ」				計	100	100	100	*100 または #200	*100 または #0				900
		理 情 外	「英」(注1)													
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 前期 30 人 後期 18 人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	面接(グループ) (当日の面接試験中に発表する テーマ(環境および生物資源)に関 連した内容)について、グループ討 論の形式で行い、関連する学問分 野への理解・思考力・判断力・協働 性を総合的に評価する。)	30 程度	大学入学 共通テスト	200	100	*100 または #200	400	200	*100 または #0			1,100
		地歴 公民					個別学力 検査等							400		400
		数	「数Ⅰ」「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から2 (注2) 「情報Ⅰ」				計	200	100	*100 または #200	400	200	*100 または #0	400		1,500
		理 情 外	「物」「化」「生」「地学」 から2 「英」(注1)													
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 前期 30 人 後期 18 人	後期	国	「国」 「数Ⅰ」「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から1 (注2) 「情報Ⅰ」	その他	面接(グループ) (当日の面接試験中に発表する テーマ(環境および生物資源)に関 連した内容)について、グループ討 論の形式で行い、関連する学問分 野への理解・思考力・判断力・協働 性を総合的に評価する。)	30 程度	大学入学 共通テスト	100		*100	400	100	*100			700
		地歴 公民					個別学力 検査等									
		数	「数Ⅰ」「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から1 (注2) 「物」「化」「生」「地学」 から1 (注2) 「英」(注1)				計	200	100	*100 または #200	400	200	*100 または #0	400		400
		理 情 外														

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
240	60

共通テスト理科、情報配点内訳	
物理	
200	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和9年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等						
		教科	科目名等	教科 科等	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	面接 面 計
工学部 材料化学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	国	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	50	900
		地歴 公民	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数 その他	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	30 程度	個別学力 検査等			200				350
	後期	数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		面接(グループ) (注8) (面接は、当日の面接試験前に発 表するテーマ(化学に関連した内 容)について、解答の記述を含ん だグループ討論の形式で行い、化 学および関連する学問分野への 関心と理解・思考力・表現力・協働 力を総合的に評価する。)		計	100	50	400	300	200	50	1,250
		理 外 情	「物」と「化」 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」		「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		計	100	50	400	300	200	50	1,250
工学部 機械システ ム工学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	国	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	100	400	200	50	900
		地歴 公民	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数 その他	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	30 程度	個別学力 検査等			300				500
	後期	数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		面接(グループ) (注8) (面接は、当日の面接試験前に発 表するテーマ(化学に関連した内 容)について、解答の記述を含ん だグループ討論の形式で行い、化 学および関連する学問分野への 関心と理解・思考力・表現力・協働 力を総合的に評価する。)		計	100	50	400	400	200	50	1,400
		理 外 情	「物」と「化」 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」		「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		計	100	50	400	400	200	50	1,400
工学部 機械システ ム工学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	国	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	150	300	150	50	800
		地歴 公民	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数 その他	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)		個別学力 検査等			200				200
	後期	数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		面接(グループ) (注8) (面接は、当日の面接試験前に発 表するテーマ(化学に関連した内 容)について、解答の記述を含ん だグループ討論の形式で行い、化 学および関連する学問分野への 関心と理解・思考力・表現力・協働 力を総合的に評価する。)		計	100	50	350	300	150	50	1,000
		理 外 情	「物」と「化」 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」		「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		計	100	50	350	300	150	50	1,000
工学部 機械システ ム工学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	国	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	150	400	150	50	900
		地歴 公民	「国」 「地総・地探」 「歴総・日探」 「歴総・世探」 「地総/歴総/公」 「公・倫」 「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	数 その他	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」 (注5)		個別学力 検査等			200				200
	後期	数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		面接(グループ) (注8) (面接は、当日の面接試験前に発 表するテーマ(化学に関連した内 容)について、解答の記述を含ん だグループ討論の形式で行い、化 学および関連する学問分野への 関心と理解・思考力・表現力・協働 力を総合的に評価する。)		計	100	50	350	300	150	50	1,100
		理 外 情	「物」と「化」 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」		「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		計	100	50	350	300	150	50	1,100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
180	40

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
180	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
200	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
300	100

令和9年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	小 論 文	配点 合計
工学部 電子システ ム工学科 入学定員 50 人 前 期 25 人 後 期 15 人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	100	200	400	200	100		1,100
		数 理 外 情	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」				個別学力 検査等			200					200
	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	100	200	300	200	100		1,000
		数 理 外 情	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」				個別学力 検査等			300					300
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60 人 前 期 30 人 後 期 18 人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「歴 政・経」 から2 (注3)	国 外	「現代の国語・言語文化・論理国 語・古典探究」 「英語」(注6)	90	大学入学 共通テスト	100	200	*100	*100	100	*100		500
		数 理 情 外	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」から1 「情報Ⅰ」 「英」「独」「仏」「中」「韓」から1 (注1)			90	個別学力 検査等		200			200			400
	後期	国 数 理 情	「国」 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」から1 「情報Ⅰ」				計		300	200	*100	*100	300	*100	900
		国 地歴 公民 外	「英」「独」「仏」「中」「韓」から1 (注1)	小論文		120	大学入学 共通テスト	*100	200	*100	*100	100	*100		400
		国 数 理 情	「国」 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」から1 「情報Ⅰ」	小論文			個別学力 検査等							200	200
		国 地歴 公民 外	「英」「独」「仏」「中」「韓」から1 (注1)				計	*100	200	*100	*100	100	*100		600

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
160		40

共通テスト理科配点内訳	物理	化学
300		100

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
160		40

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
50		50

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
50		50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
300	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
50	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
50	50

令和9年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
学 部・学 科等名 及 び 入 学 定 員 等	学 力 検 査 等 の 区 分・ 日 程	教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報 学	小 論 文	配 点 合 計
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30 人 前 期 15 人 後 期 9 人	前期	地歴 公民 理 情	「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、 「公倫」、「公政・経」 から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」 から1 「情報Ⅰ」	国	「現代の国語・言語文化(近代以 降の文章のみ)・論理国語」(注 7) 「英語」(注6)	60	大学入学 共通テスト	100	*100	100	*100	100	*100		500
		国 数 外	「国」 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」 から1 (注1)	外		90	個別学力 検査等	200				200		400	
	後期	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、 「公倫」、「公政・経」 から1 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「情報Ⅰ」 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」 から1 (注1)	その他	小論文	120	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100		300
							個別学力 検査等							200	200
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50 人 前 期 25 人 後 期 15 人	前期	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公倫」、「公 政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」 から1 「情報Ⅰ」	国 外	「現代の国語・言語文化(近代以 降の文章のみ)・論理国語」(注 7) 「英語」(注6)		大学入学 共通テスト	100	100	*100	*100	250	*100		550
							個別学力 検査等	200				200		400	
	後期	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公倫」、「公 政・経」 から1 (注2)(注3) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」 から1 (注1)	その他	小論文	120	大学入学 共通テスト	100	100	*100	*100	450	*100		950
							個別学力 検査等							200	200
							計	100	100			250		650	

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	125
リスニング	125

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	100

令和9年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等については、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	面接	配点 合計	
人間看護 学部 人間看護 学科	入学定員 70 人 前期 30 人 後期 5 人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公倫」「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	150	50		600	
			数 理	「教Ⅰ」「教Ⅰ・数A」、「教Ⅱ・数B・数C」から1 (注2) 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」から1 (注2) (注3)										50	50		
			外 情	「英」 (注1) 「情報Ⅰ」													
			計		100	100	100	100	150	50							650
		後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公倫」「公・政・経」 から1 (注2) (注3)	その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	150	50		600	
			数 理	「教Ⅰ」「教Ⅰ・数A」、「教Ⅱ・数B・数C」から1 (注2) 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」から1 (注2) (注3)											50	50	
			外 情	「英」 (注1) 「情報Ⅰ」													
			計		100	100	100	100	150	50							650

共通テスト英語配点内訳
リーディングリスニング
100 50

共通テスト英語配点内訳
リーディングリスニング
100 50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	100
リスニング	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	100
リスニング	50

*** 特記事項**

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。

國語↑國語、地理、歷史、數學、理科、外語↑外語、情報↑情報

2 利用科目名は次のように略しています。

「國」↑「語國」

[illegible]

「**紂**・**亥**，**公**」↑「**亥**・**亥**，**共**，**公**」，「**共**，**公**」↑「**共**，**公**」，「**公**」/「**共**」/「**共**」↑「**共**，**公**」/「**共**，**公**」/「**共**，**公**」

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ、数学Ⅰ」→「数Ⅰ、数A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」→「数Ⅱ、数B、数C」

「物理基礎/化學基礎/生物基礎/地學基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化學」→「化」、「生物」→「生」

「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

〔例〕「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印または#印を付してある教科は選択教科を表します。

2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。受験上の配慮事項によりリスニングを免除された者については、「リーディング(100点満点)」を200点満点に換算したうえで、各学科の配点に換算します。

32科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側の配点内訳欄に記載がない場合は、均等とします。

入試過去問題活用宣言について

本書では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、地理歴史・公民及び理科において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注3)「地総／歴総／公／物基／化基／生基／地基」は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することです。1つの上級科目で複数の出題範囲を選択解答することです。

なお、人間看護学部人間看護学科においては、地学基礎は選択の対象外とします。

(注4) 環境科学部環境建築デザイン学科(前期日程)において、理科を2科目選択し「物理」を第1解答科目で選択解答した場合、理科の第2解答科目と情報科目のいずれか得点の高い科目を採用します。また、「物理」を第2解答科目で選択解答した場合は、理科2科目の得点を採用します。

【個別学力検査等】欄

(注5) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲から出題します。数学Bは「数列」から、数学Cは「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

(注6) 外国語「英語」は英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、表現論Ⅰ、表現論Ⅱ、表現論Ⅲの6科目を主として、

(注7) 人間文化学部生活デザイン学科、人間関係学科および国際コミュニケーション学科における「国語」の出題範囲には古典(古文、漢文)を含みません。

(注8) 工学部材料化学科における面接の得点率が40%未満の者は、大学入学共通テストの成績および個別学力検査等(数学)の成績にかかわらず、不合格とすることがあります。

(注9) 環境科学部環境社会システム学科は、出題時に英語または数学のいずれか1教科を選択して解答することとしますが、2教科とも選択・解答することができますが、2教科は得点の高い教科を採用します。ただし、2教科選択者が、いずれか1教科でも欠席した場合、その者は入学者選抜から除かれます。

V 特別選抜

A 学校推薦型選抜

本学には、地域等の条件を付す【学校推薦型選抜A】と【学校推薦型選抜B】、地域等の条件を付さない【学校推薦型選抜C】、地域医療に従事することを主たる目的とした選抜【学校推薦型選抜D】の4つの学校推薦型選抜があります。

1 出願資格（学校推薦型選抜共通）

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和8年度中に修了または修了見込みの者
- ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和8年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 各種学校を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

※（④により出願を希望する者は、出願前の令和8年10月2日（金）までに教務課入試室（電話0749-28-8217・8243）へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

2 出願要件

【学校推薦型選抜A】

「1 出願資格（学校推薦型選抜共通）」の①から④のいずれかに該当する者で、次の（1）から（3）の要件に該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。ただし、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科の学校推薦型選抜A（女子枠）に出願できる者は、女子に限ります。

（1）地域等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 滋賀県内の学校を令和8年度中に卒業（修了）または卒業（修了）見込みの者
- ② 入学の1年前（令和8年4月1日）から引き続き本人または保護者（親権者）が滋賀県内に居住している者

（2）学科に対する適性の条件

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としします。

- （3）環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和9年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者

【学校推薦型選抜B】

「1 出願資格（学校推薦型選抜共通）」の①から④のいずれかに該当する者で、次の（1）から（4）の要件に該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

（1）地域等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 滋賀県内の学校を令和8年度中に卒業（修了）または卒業（修了）見込みの者
- ② 入学の1年前（令和8年4月1日）から引き続き本人または保護者（親権者）が滋賀県内に居住している者

（2）学科に対する適性の条件

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としします。

- （3）令和9年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受験する者

- (4) 高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和8年度中に卒業または卒業見込みの者で、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。

【学校推薦型選抜C】

「1 出願資格（学校推薦型選抜共通）」の①から④のいずれかに該当する者で、次の（1）および（2）の要件に該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

- (1) 学科に対する適性の条件
人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としします。
- (2) 環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、工学部材料化学学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和9年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受験する者

【学校推薦型選抜D】

「1 出願資格（学校推薦型選抜共通）」の①から④のいずれかに該当する者で、次の（1）から（3）のいずれの要件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

- (1) 看護学に深い関心をもち、本学卒業後、滋賀県内において看護職員（看護師、保健師、助産師）の業務に6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者（養護教諭は除く）
- (2) 合格した場合、本学に入学し滋賀県の看護地域枠奨学金（滋賀県地域医療を担う看護職員養成奨学金）を必ず申請することを確約できる者
滋賀県地域医療を担う看護職員養成奨学金の詳細につきましては、滋賀県庁のウェブサイト（<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/iryo/331048.html>）で確認をしてください。
- (3) 調査書の「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の評定平均を単純平均し、小数点以下第2位で四捨五入した値が4.0以上である者

3 推薦人数

学 科 名	人 数
環境生態学科 環境建築デザイン学科 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科	1学校につき、学科ごとに学校推薦型選抜A・Cを含め 2名 まで
材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科	1学校につき、学科ごとに学校推薦型選抜A（一般枠）・B・Cを含め 2名 まで、学校推薦型選抜A（女子枠）は、 2名 までとし、あわせて4名まで推薦可能。
生活デザイン学科	1学校につき、学校推薦型選抜A・Cを含め 3名 まで
人間看護学科	1学校につき、学校推薦型選抜Aは 3名 まで、学校推薦型選抜Dは 1名 まで

4 入試日程

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜D】

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和8年 12月9日(水)
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 生活デザイン学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和9年 2月10日(水)
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 生物資源管理学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和8年 12月14日(月)～ 12月21日(月) ※最終日必着	令和9年 1月30日(土)	令和9年 2月10日(水)

【学校推薦型選抜A（一般枠・女子枠）・学校推薦型選抜B】

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
工学部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科	令和8年 12月14日(月)～ 12月21日(月) ※最終日必着	令和9年 1月30日(土)	令和9年 2月10日(水)

【学校推薦型選抜C】

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 地域文化学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和8年 12月9日(水)
人間文化学部 生活デザイン学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和9年 2月10日(水)
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 工学部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和8年 12月14日(月)～ 12月21日(月) ※最終日必着	令和9年 1月30日(土)	令和9年 2月10日(水)

5 選抜方法

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜D】

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

【学校推薦型選抜A（一般枠・女子枠）・学校推薦型選抜B】

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

【学校推薦型選抜C】

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境建築デザイン学科	大学入学共通テストを免除し、評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果により選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、34～43 ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

①[総合問題]

総合問題には、英語力を問う設問が出題されるほか、志望する学科において履修上必要と考えられる基礎的な学力を測る設問が出題されます。

②[面接（口頭試問を含む）]

各選抜において、以下に掲載する学部・学科については、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

【学校推薦型選抜A】

（環境科学部） 環境社会システム学科、環境建築デザイン学科、
生物資源管理学科

（人間文化学部） 地域文化学科、生活デザイン学科、人間関係学科、
国際コミュニケーション学科

【学校推薦型選抜A（一般枠・女子枠）】

（工学部） 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科
一般枠と女子枠で面接の内容が一部異なります。

【学校推薦型選抜B】

（工学部） 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科

【学校推薦型選抜C】

（環境科学部） 環境社会システム学科

（工学部） 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科

（人間文化学部） 地域文化学科、生活デザイン学科

③[面接（口頭試問、プレゼンテーションを含む）]

環境科学部環境建築デザイン学科（学校推薦型選抜C）では個別面接時に、アドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施するほか、建築・デザインに関わる作品等これまでの活動成果について、5分間のプレゼンテーションを行ってもらいます。活動成果を具体的に表現するものを面接時に持参してください。なお、建築・デザインに関わる顕著な実績（例えば、全国規模のコンクール受賞など）があれば、プレゼンテーションに加えてください。

（注）なお、電子機器を用いたプレゼンテーションも可としますが、試験会場および控室ではオフライン状態にしてもらいます。

④[面接（グループ）]

人間看護学部人間看護学科（学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜D）のグループ面接は、当日の面接試験前に発表するテーマについて、グループ討論の形式で行います。

⑤[面接]

環境生態学科と生活栄養学科（学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜C）では、面接において、個別面接のみを実施します。

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験時間(分)	試験の区分	国語	歴史・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配 点 合 計
環境科学部 環境生態学 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	「国」(近代以降の文章のみ) 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総・歴総/公」、「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接	10程度	大学入学共通テスト	100	100	150	200	200	50			800
					個別学力検査等							800		
					計	100	100	150	200	200	50	800	1,600	
環境科学部 環境社会システム学科 入学定員 40人 推薦A 8人	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総・歴総/公」、「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」 から1 (注2) (注3) 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接 (口頭試問を含む)	10程度	大学入学共通テスト	100	100	200	100	100	50		650	
					個別学力検査等							600	600	
					計	100	100	200	100	100	50	600	1,250	
環境科学部 環境建築デザイン学科 入学定員 50人 推薦A 10人	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総・歴総/公」、「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「情報Ⅰ」 「英」 (注1)	その他	面接 (口頭試問を含む)	10程度	大学入学共通テスト	100	100	100	*100 または #200	100 *100 または #200	*100 または #0		600	
					個別学力検査等						600	600		
					計	100	100	100	*100 または #200	100 *100 または #200	*100 または #0	600	1,200	
環境科学部 生物資源管理学科 入学定員 60人 推薦A 12人	「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「情報Ⅰ」 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」 (注1)	その他	面接 (口頭試問を含む)	10程度	大学入学共通テスト		*100	100	100	100 *100	*100		300	
					個別学力検査等						300	300		
					計		*100	100	100	100 *100	*100	600	600	

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

大学入学共通テストの国語の「近代以降の文章」の配点は110点から100点として点数を圧縮して利用します。	
--	--

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

大学入学共通テストの国語の「近代以降の文章」の配点は110点から100点として点数を圧縮して利用します。

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学 科	科 目 名 等	教 科	科 目 名 等	試験時間(分)	試験の区分	国語	歴史・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 推薦A 5 人 一般枠 5 人 女子枠 5 人	学校推薦 型選抜A 1月30日	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他 面接 (口頭試問を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	50		900
		国 地歴 公民 数 理 外 情	個別学力 検査等							200	200			
			計			100	50	200	300	200	50	200	1,100	
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 推薦A 5 人 一般枠 5 人 女子枠 5 人	学校推薦 型選抜A 1月30日	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他 面接 (口頭試問を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	200	200	50		800
		国 地歴 公民 数 理 外 情	個別学力 検査等							200	200			
			計			100	50	200	200	200	50	200	1,000	
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 推薦A 5 人 一般枠 5 人 女子枠 5 人	学校推薦 型選抜A 1月30日	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他 面接 (口頭試問を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100		900
		国 地歴 公民 数 理 外 情	個別学力 検査等							200	200			
			計			100	100	200	200	200	100	200	1,100	

共通テスト英語配点内訳

リーディング	リスニング
160	40

共通テスト理科配点内訳

物理	化学
100	200

共通テスト英語配点内訳

リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳

リーディング	リスニング
160	40

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
学 科	科 目 名 等	試験時間(分)	教科等	科 目 名 等	試験の区分	国語	歴史・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 推薦A 12人	学校推薦 型選抜A 11月21日	課 さ な い	その他	総合問題	大学入学 共通テスト									
			その他	面接（口頭試験を含む）	個別学力 検査等							100	100	200
					計							100	100	200
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 11月21日	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、 「地総／歴総・公」、「公・備」、「公・政・経」 から1 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数Ⅲ」、「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 から1 「物基／化基／生基／地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」(注2)（注3） から1 「情報Ⅰ」 「英」（注1） 〔4教科4科目〕	その他	面接（口頭試験を含む）	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			400
					個別学力 検査等								200	200
					計	*100	*100	*100	*100	*100	100	*100	200	600
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 1月30日	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」、「公・備」、「公・政・経」 から1（注2)（注3） 「数Ⅰ・数Ⅱ」と「数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ」 「物」、「化」、「生」から2 「英」（注1） 「情報Ⅰ」 〔6教科8科目〕	その他	面接	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100	20			470
					個別学力 検査等							200	200	
					計	100	50	100	100	100	20		200	670

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	70
リスニング	30

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等		
学力検査等の区分・日程	教科	科目名等	教科等	科目名等	試験時間(分)
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 推薦A 6人		課さな い	その他	総合問題	120
			その他	面接(口頭試問を含む)	10
				大学入学 共通テスト	
				個別学力 検査等	
				計	200
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50人 推薦A 10人		課さな い	その他	総合問題	120
			その他	面接(口頭試問を含む)	10
				大学入学 共通テスト	
				個別学力 検査等	
				計	200
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70人 推薦A 20人		課さな い	その他	総合問題	90
			その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30
				大学入学 共通テスト	
				個別学力 検査等	
				計	250
				計	250

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜B)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 1月30日	国 数 理 外 情	国 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[5教科7科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	50		200	250	200	100			800
								個別学力 検査等							200	200	
								計	50		200	250	200	100		200	1,000
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 1月30日	国 数 理 外 情	国 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[5教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100		200	200	200	50			750
								個別学力 検査等							300	300	
								計	100		200	200	200	50		300	1,050
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 1月30日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地総.地探」「歴総.日探」「歴総.世探」「地総/歴総/公」. 「公倫」「公取.経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科8科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	25 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100			900
								個別学力 検査等							400	400	
								計	100	100	200	200	200	100		400	1,300

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
			教科	科 目 名 等	教科 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30 人 推薦C 3 人	学校推薦 型選抜C 1月30日	国 地 歴 公 民	国」(近代以降の文章のみ) 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総・歴総/公」, 「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	150	200	200	50			800
								個別学力 検査等							800	800	
								計	100	100	150	200	200	50	800	1,600	
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40 人 推薦C 4 人	学校推薦 型選抜C 1月30日	国 地 歴 公 民	国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総・歴総/公」, 「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「化」、「生」、「地学」 から1 (注2)(注3) 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]	その他	面接(口頭試問を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50			650
								個別学力 検査等							600	600	
								計	100	100	200	100	100	50	600	1,250	
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 11月21日		課 さ な い		その他	面接(口頭試問を含む) (個別面接時に、建築・デザインに関わる作品等これまでの活動成果についてプレゼンテーションを行います。)(注4)	10 程度	大学入学 共通テスト									
								個別学力 検査等							100	100	
								計								100	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

大学入学共通テストの
国語の「近代以降の文
章」の配点は110 点か
ら100 点として点数を圧
縮して利用します。

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 1月30日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」. 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科8科目]	面接 (口頭試験を含む)	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	50			900
								個別学力 検査等							200	200	
								計	100	50	200	300	200	50	200	1,100	
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 1月30日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」. 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科8科目]	面接 (口頭試験を含む)	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	200	200	50			800
								個別学力 検査等							200	200	
								計	100	50	200	200	200	50	200	1,000	
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 1月30日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」. 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科8科目]	面接 (口頭試験を含む)	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100			900
								個別学力 検査等							200	200	
								計	100	100	200	200	200	100	200	1,100	

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
学 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計	
学 部・学 科 等 及 び 入 学 定 員 等	学 校 推 薦 型 選 抜 C 11月21日	その他	総合問題 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	大学入学 共通テスト										
					個別学力 検査等								100	100	200
					計							100	100	200	
学 部・学 科 等 及 び 入 学 定 員 等	学 校 推 薦 型 選 抜 C 11月21日	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			400	
					個別学力 検査等								200	200	
					計	*100	*100	*100	*100	100	*100	200	600		
学 部・学 科 等 及 び 入 学 定 員 等	学 校 推 薦 型 選 抜 C 1月30日	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100	20			470	
					個別学力 検査等							200	200		
					計	100	50	100	100	100	20	200	670		

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	70
リスニング	30

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜D) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	教科	科 目 名 等	教科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70 人 推薦D 15 人	学校推薦 型選抜D 11月21日		課 さ な い	その他	総合問題	90	大学入学 共通テスト									
				その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	個別学力 検査等							200	50	250
							計							200	50	250

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。

国語→国、地理歴史→地歴、数学→数、理科→理、外国語→外、情報→情

2 利用科目名は次のように略しています。

「国語」→「国」

「地理総合、地理探究」→「地総、地探」、「歴史総合、日本史探究」→「歴総、日探」、「歴史総合、世界史探究」→「歴総、世探」

「地理総合/歴史総合/公共」→「地総/歴総/公」、「公共、倫理」→「公、倫」、「公共、政治・経済」→「公、政・経」

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学A」→「数Ⅰ、数A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」→「数Ⅱ、数B、数C」

「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

「英語」→「英」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印または#印を付してある教科は選択教科を表します。

2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。受験上の配慮事項によりリスニングを免除された者については、「リーディング(100点満点)」を200点満点に換算したうえで、各学科の配点に換算します。

3 2科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側に配点内訳の記載がない場合のそれぞれの配点は、均等とします。

入試過去問題活用宣言について

本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用すること、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注3) 「地総/歴総/公」や「物基/化基/生基/地基」等にある“/”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。いずれも2つの出題範囲を選択することでも1科目とします。

【個別学力検査等】欄

(注4) 学校推薦型選抜Cでの環境科学部環境建築デザイン学科の面接では、電子機器を用いたプレゼンテーションも可としますが、試験会場および控室ではオフライン状態にしておいてもらいます。

B 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者です。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和9年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者で、日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者
- (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第3学年に編入学を認められた者で、令和9年3月卒業見込みの者
- (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を令和7年4月1日以降に授与された者
- (4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和7年4月1日以降に取得した者
- (5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和7年4月1日以降に授与された者
- (6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を令和7年4月1日以降に授与された者

(注) (1)および(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

2 入試日程

学 部 ・ 学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和8年 12月9日(水)
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 生活デザイン学科	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和9年 2月10日(水)

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 生物資源管理学科 工学部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和 8 年 12 月 14 日（月）～ 12 月 21 日（月） ※最終日必着	令和 9 年 1 月 30 日（土）	令和 9 年 2 月 10 日（水）

4 選抜方法

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、46～50 ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

①総合問題は、英語力を問う設問を含みます。

②環境科学部（環境社会システム学科、環境建築デザイン学科、生物資源管理学科）、工学部（全学科）、人間文化学部（地域文化学科、生活デザイン学科、人間関係学科、国際コミュニケーション学科）においては、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜)

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 1月30日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」(近代以降の文章のみ) 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」. 「公倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物Ⅰ」「化Ⅰ」「生Ⅰ」「地学Ⅰ」 から2 「英Ⅰ」(注1) 「情報ⅠⅠ」	[6教科7科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	150	200	200	50			800
								個別学力 検査等							800	800	
								計	100	100	150	200	200	50		800	1,600
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 1月30日	国 数 外 情	「国」 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「英Ⅰ」(注1) 「情報ⅠⅠ」	[4教科5科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	200		200		200	50			650
								個別学力 検査等						600	600		
								計	200		200		200	50		600	1,250
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日	数 理 情 外	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物Ⅰ」「化Ⅰ」「生Ⅰ」「地学Ⅰ」 から2 「情報ⅠⅠ」 「英Ⅰ」(注1)	[3(4)教科4科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			100	*100 または #200	100	*100 または #0			400
								個別学力 検査等						400	400		
								計			100	*100 または #200	100	*100 または #0		800	
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 1月30日	数 情 理 外	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1(注2) 「情報ⅠⅠ」 「物Ⅰ」「化Ⅰ」「生Ⅰ」「地学Ⅰ」 から2 「英Ⅰ」(注1)	[3教科4科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			*100	100	100	*100			300
								個別学力 検査等						300	300		
								計			*100	100	100	*100		600	

共通テスト英語配点内訳
リーディング リスニング
160 40

大学入学共通テストの
国語の「近代以降の文
章」の配点は110 点か
ら100 点として点数を
圧縮して利用します。

共通テスト英語配点内訳
リーディング リスニング
160 40

共通テスト英語配点内訳
リーディング リスニング
80 20

共通テスト英語配点内訳
リーディング リスニング
80 20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜)

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
学 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験時間(分)	試験の区分	国語	地歴公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点合計	
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学			200	250	200	50			700	
					共通テスト										
					個別学力検査等								200	200	
					計			200	250	200	50		200	900	
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学			300	300	200	50			850	
					共通テスト										
					個別学力検査等								200	200	
					計			300	300	200	50		200	1,050	
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学			300	300	200	100			900	
					共通テスト										
					個別学力検査等								200	200	
					計			300	300	200	100		200	1,100	

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜)

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
学 部・学 科等名 及び入学定員 等	学 力 検 査 等 の 区 分・ 日 程	教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試 験 時 間	試 験 の 区 分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配 点 合 計	
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日		課 さ な い	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト										
		その他		面接（口頭試験を含む）	10 程度							100	100	200			
		計									100	100	200				
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総 /公」「公倫」「公政・経」 から1 「数Ⅰ」「数Ⅰ 数A」、「数Ⅱ 数B 数C」 から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 「情報Ⅰ」 「英」（注1）	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			300	
															150	150	
																	450
		計									100	100	100	20			320
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 1月30日	数 理 外 情	「数Ⅰ 数A」と「数Ⅱ 数B 数C」 「物」「化」「生」 から2 「英」（注1） 「情報Ⅰ」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			100	100						
															100	100	
		計									100	100	100	20			420

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	70
リスニング	30

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜)

大学入学共通テストの利用教科・科目名										個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							
学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験時間	試験の区分													
							国語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計					
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日		課 さ な い	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト													
		その他		面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等							100	100	200					
						計							100	100	200					
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日		課 さ な い	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト													
		その他		面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等						100	100	200						
						計							100	100	200					
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月21日		課 さ な い	その他	総合問題	90	大学入学 共通テスト													
		その他		面接	10 程度	個別学力 検査等						200	50	250						
						計							200	50	250					

*特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。

国語→国、地理歴史→地歴、数学→数、理科→理、外国語→外、情報→情

2 利用科目名は次のように略しています。

「国語」→「国」

「地理総合/地理探究」→「地総/地探」、「歴史総合/日本史探究」→「歴総/日探」、「歴史総合/世界史探究」→「歴総/世探」

「地理総合/歴史総合/公共」→「地総/歴総/公」、「公共/倫理」→「公/倫」、「公共/政治・経済」→「公/政・経」

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ/数Ⅰ」→「数Ⅰ/数Ⅱ」、「数学Ⅱ/数Ⅲ」→「数Ⅱ/数Ⅲ」

「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

「英語」→「英」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印または#印を付してある教科は選択教科を表します。

2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。受験上の配慮事項によりリスニングを免除された者については、「リーディング(100点満点)」を200点満点に換算したうえで、各学科の配点に換算します。

3 2科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側に配点内訳の記載がない場合は、それぞれの配点は均等とします。

入試過去問題活用宣言について

- ・ 本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- ・ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注3) 「地総/歴総/公」や「物基/化基/生基/地基」等にある“/”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。いずれも2つの出題範囲を選択することによって1科目とします。

C 私費外国人留学生特別選抜

1 出願資格・要件

次の(1)、(2)、(3)の要件をすべて満たしている者です。

- (1) 日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を授与された者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
 - ④ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者
 - ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を授与された者
 - ⑥ 本学において個別の入学資格審査により上記に準ずる資格を有すると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの
- (2) 在留資格が「留学」である者、または入学時に「留学」を取得できる見込みの者
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2026年度第1回日本留学試験(6月)を受験した者、または第2回日本留学試験(11月)に出願して受理された者

- ※1 (1)の⑥により出願を希望する者は、出願前の令和8年10月2日(金)までに教務課入試室(電話 0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。
- ※2 日本留学試験の利用教科・科目等については、別表「日本留学試験の利用教科・科目等一覧」(52ページ)を参照し、必要な科目を受験してください。

2 出願期間・選抜期日および合格発表

学 部 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 工 学 部 人間文化学部	令和8年 11月2日(月)～ 11月9日(月) ※最終日必着	令和8年 11月21日(土)	令和9年 1月21日(木)

3 選抜方法

2026 年度日本留学試験(第 1 回または第 2 回)の成績、出願書類ならびに本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜します。

ただし、環境科学部環境建築デザイン学科は、2026 年度日本留学試験(第 1 回または第 2 回)の成績、出願書類および面接の結果を総合して選抜します。

(学力検査等の内容)

環境科学部 (環境生態学科、環境社会システム学科、生物資源管理学科) ……英語(60 分)

工 学 部 (材料化学学科、機械システム工学科、電子システム工学科) ……英語(60 分)

人間文化学部 (地域文化学科、人間関係学科) ……総合問題(120 分)

※総合問題には、英語を課しません。

(国際コミュニケーション学科) ……総合問題(120 分)

※総合問題は、英語力を問う設問を含みます。

(生活デザイン学科) ……デッサン(120 分)

※デッサンは、形の観察力、表現力、構成力を鉛筆描写によって表現する。

(生活栄養学科) ……英語(60 分)

(面接)

※面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

なお、環境生態学科では、面接において、個別面接のみを実施します。

(試験科目・面接の方法・試験時間・配点等)

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、53～55 ページのとおりです。

4 その他

日本留学試験の詳細については、下記へ照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構(留学生事業部留学試験課)

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 TEL 03-6407-7457

別表 日本留学試験の利用教科・科目等一覧

		利 用 教 科 ・ 科 目						出題言語	英 語 科 目 の 対 応	
		日本語	総合科目	数 学	理 科					
					物理	化学	生物			
環 境 科 学 部	環境生態学科	○		コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	環境社会システム学科	○	○	コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	環境建築デザイン学科	○		コース 2	2 科目自由選択			日本語	英語は課さない。	
	生物資源管理学科	○	○	コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
工 学 部	材料化学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	機械システム工学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	電子システム工学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
人 間 文 化 学 部	地域文化学科	○	○					日本語	英語は課さない。	
	生活デザイン学科	○	○	コース自由選択				日本語	英語は課さない。	
	生活栄養学科	○					○	○	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	人間関係学科	○	○					日本語	英語は課さない。	
	国際コミュニケーション学	○	○					日本語	個別学力試験(総合問題に英語問題を入れる。)	

注意) 環境社会システム学科、生物資源管理学科では、総合科目か理科のどちらかを選択すること。

※日本留学試験において、指定した教科・科目を指定した出題言語にて受験しなかった場合は、失格となります。

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等			学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等			日本留学試験・個別学力検査等の配点等										
				教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	日 本 語	総合 科目	理 科	数 学	英 語	総合 問題	デ ジ タ ル	面 接	配点 合計		
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	英語 面接	10 程度	日本留学 試験	450		200	200					850		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」 から2	その他						個別学力 検査等					200		400	600		
		数学	「コース1」、「コース2」 から1 [出題言語は日本語]							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。									
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	英語 面接	10 程度	日本留学 試験	450	*200	*200	200					850		
		総合科目	総合科目・理科 から1教科 「物理」、「化学」、「生物」 から2 「コース1」、「コース2」 から1 [出題言語は日本語]	その他	面接(口頭試問を含む)					個別学力 検査等				100		100	200			
		理科									選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	その他	面接(口頭試問を含む)	10 程度			日本留学 試験	450		200	200					850		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」 から2							個別学力 検査等						850	850			
		数学	「コース2」 [出題言語は日本語]							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。									
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	英語 面接	10 程度	日本留学 試験	450	*200	*200	200					850		
		総合科目	総合科目・理科 から1教科 「物理」、「化学」、「生物」 から2 「コース1」、「コース2」 から1 [出題言語は日本語]	その他	面接(口頭試問を含む)					個別学力 検査等										
		理科									選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
		数学									選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等		日本留学試験・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	日 本 語	総合 科目	理 科	数 学	英 語	総合 問題	デッ サン	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	650		200	200					1,050
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接 (口頭試問を含む)	10 程度	個別学力 検査等	※				100			200	300
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。 [出題言語は日本語]								
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450		200	200					850
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接 (口頭試問を含む)	10 程度	個別学力 検査等					100			100	200
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。 [出題言語は日本語]								
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450		200	200					850
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接 (口頭試問を含む)	10 程度	個別学力 検査等					100			100	200
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。 [出題言語は日本語]								
人間文化 学部 地域文化学科 入学定員 60 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月21日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	その他	総合問題(英語は課さない)	120	日本留学 試験	450	200							650
		総合科目	総合科目	その他	面接 (口頭試問を含む)	10 程度	個別学力 検査等						200		100	300
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。 [出題言語は日本語]								

※聴解・聴読解を
400点とする。

令和9年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名			個別学力検査等		日本留学試験・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験時間 (分)	試験の区分	日本語	総合科目	理科	数学	英語	総合問題	デッサン	面接	配点 合計
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国人 留学生 11月21日	日本語 総合科目	「読解、聴解・聴読解」と「記述」 総合科目	その他	デッサン	120	日本留学 試験	450	200		200					850
		数学	「コース1」「コース2」 から1	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等							200	100	300
			[出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国人 留学生 11月21日	日本語 理科	「読解、聴解・聴読解」と「記述」 「化学」、「生物」 から2	英語 その他	英語 面接(口頭試験を含む)	60 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	450		200						650
			[出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
												300			300	600
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国人 留学生 11月21日	日本語 総合科目	「読解、聴解・聴読解」と「記述」 総合科目	その他 その他	総合問題(英語は課さない) 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	450	200							650
			[出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
													400		200	600
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50人 留学生 若干名	私費外国人 留学生 11月21日	日本語 総合科目	「読解、聴解・聴読解」と「記述」 総合科目	その他 その他	総合問題(英語問題を含む) 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	400	100							500
			[出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
													300		200	500
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								

Ⅵ 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談

心身に障がい等がある入学志願者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願に先立ち本学教務課入試室まで相談してください。

また、一般選抜により本学へ入学を志願する受験生のうち、体幹および両上下肢の機能障害が著しい者で、大学入学共通テストで代筆解答を希望する者は、大学入学共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に、本学教務課入試室へ相談してください。

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 教務課 入試室

TEL : 0749-28-8217・8243 FAX : 0749-28-8267

Ⅶ 学生募集要項の公表時期および資料の請求方法

1 学生募集要項の公表時期

令和9年度学生募集要項の公表時期は以下のとおりです。

募集要項の種類	公表時期（予定）
学生募集要項（特別選抜）	8月中旬
学生募集要項（一般選抜）	11月上旬

学生募集要項は、冊子での発行・配布をしていませんので、本学のホームページから閲覧またはダウンロードして下さい。

○滋賀県立大学トップページ (<https://www.usp.ac.jp>) → 「入試情報」 → 「学部入試案内」
→ 「令和9年度（2027年度）入試情報」

2 資料の請求方法

(1) 本学に直接請求する場合

資料を本学に直接請求する場合は、封筒の表に下記の「請求資料の種類」の中から該当する名称を朱書きし、裏には住所、氏名、連絡先電話番号を明記して、レターバックライト（返信先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入したもの）または返信用封筒（角形2号に返信先の郵便番号、住所、氏名を明記して、下記送料分の切手を貼付したもの）を同封の上、請求してください。

請求資料の種類	送 料
大学案内	320円
入学者選抜要項	320円
入学者選抜要項＋大学案内	510円

※令和8年7月現在の送料です。

請求先 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学教務課入試室 宛
TEL : 0749-28-8217・8243

(2) テレメールを使用して請求する場合

①テレメールのサイトにアクセスしてください。

インターネット（パソコン・スマホ）	
	https://telemail.jp
	QRコード ※QRコードを読み取りアクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要です。

※本学のホームページ(<https://www.usp.ac.jp>)もテレメールのサイトへリンクされています。

②請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金（送料） （予定金額）
大学案内	5 6 4 5 2 2	2 5 0 円
入学者選抜要項	5 8 4 5 2 2	2 1 5 円
入学者選抜要項＋大学案内	5 6 4 5 0 2	2 5 0 円

③ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

（テレメールのパスワードをお持ちの場合は、登録不要です。）

※16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。なお、発送開始日は変更になる場合があります。

※通常は発送日のおおむね3～5日後に到着します。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。

※随時発送の資料が1週間以上経過しても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまで問い合わせてください。

■テレメールでの資料請求に関する問合せ先

テレメールカスタマーセンター

【IP 電話】050-8601-0102（受付時間 9:30～18:00）

(3) モバっちょを使用して請求する場合

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。

下記 URL にアクセスするか、スマホ・携帯電話で下記バーコードを読み取ってください。



<https://djcm-b.jp/usp3/>



【料金支払い方法】

①請求時払い 携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。（支払手数料別途 50 円必要です。）

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

②後払い 資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途 126 円必要です。）

■「モバっちょ」での請求方法に関する問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

TEL：050-3540-5005（平日 10:00～18:00）

VIII インターネット出願について

全ての入学者選抜において、出願はインターネット出願とします。

本学のホームページから学生募集要項のデータをダウンロードして入手し、以下の「滋賀県立大学インターネット出願サイト」から出願してください。インターネットによる出願登録後に、調査書等の必要書類を大学に郵送して出願は完了となります。

※出願手続き等の詳細は、学生募集要項に掲載します。

○滋賀県立大学インターネット出願サイト：<https://e-apply.jp/ds/usp/>

※インターネット出願の利用が困難な場合は、滋賀県立大学教務課入試室（TEL:0749-28-8217・8243）に相談して下さい。

IX 留意事項

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等による不測の事態により、試験日時や選抜方法等を変更する場合があります。その際は、大学ウェブサイト（<https://www.usp.ac.jp/>）によりお知らせしますので、大学からの情報発信に留意して下さい。

入学資格審査の手続き

次に該当する者で個別の入学資格審査を希望する者は、申請する前に必ず本学教務課入試室に相談してください。

1 申請資格

本学の個別の入学資格審査を受けることができる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 我が国における12年の学校教育の高等学校に対応する外国人学校の課程を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者
 - (2) 上記以外の者で各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると認められる者
- なお、いずれの場合も入学しようとする年度の開始までに18歳に達した者とする。

2 申請期日

令和8年8月28日（金）まで（午後5時必着）

※ ただし、大学入学共通テストを受験した者で、新たに本学の受験を希望するものに限って、令和9年1月26日（火）（午後5時必着）まで受け付けます。

3 申請書類

- (1) 申請者が上記の申請資格（1）に該当する場合

- ① 入学資格認定申請書（本学所定の用紙）
- ② 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書
- ③ 調査書または成績証明書等（出身学校等の長が作成し厳封したもの）
- ④ 出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ⑤ 返信用封筒（長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの）

- (2) 申請者が上記の申請資格（2）に該当する場合

- ① 入学資格認定申請書（本学所定の用紙）
- ② 各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると確認できる書類。なお、社会においての実務経験があればその事実を確認できる書類も併せて添付すること。（卒業証明書、単位修得証明書、実務経験証明書、技能検査合格証明書等）
- ③ 出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ④ 返信用封筒（長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの）

4 提出先および問い合わせ先

滋賀県立大学 教務課入試室 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

TEL : 0749-28-8217・8243

※ 申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし、封筒表に「入学資格認定申請」と朱書してください。

5 審査方法

滋賀県立大学の専門委員会において、申請者の提出された書類をもって高等学校卒業と同等以上の学力があるかどうかを審査します。

なお、提出された書類以外に必要な応じ追加の書類の提出を求めることがあります。

6 審査結果の通知

審査結果は、申請者宛に郵送により通知します。

7 入学者選抜試験の受験について

「滋賀県立大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願し、受験することができます。出願の際は必ずこの「滋賀県立大学入学資格認定書」のコピーを提出してください。

8 その他

この個別の入学資格審査による認定は、入学者選抜とは別個のものです。

令和9年度 滋賀県立大学 入学資格審査認定申請書

		※整理番号	
滋賀県立大学長 宛		令和 年 月 日	
貴学への入学を希望しますので、入学にかかる出願資格の認定に必要な所定の書類を添えて申請します。 ふりがな 氏 名 生年月日 年 月 日生			
現住所	〒 電話 () —		
緊急時連絡先	〒 電話 () —		
学歴（小学校または同等の教育施設入学から記入すること）			
	年 月入学～ 年 月卒業 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
学習歴（専修学校、各種学校等における学習歴や大学の科目履修等の修得単位など個人の学習歴を記入）			
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
社会における実務経験等			
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
資格・免許等			
	年 月 日 第 号		
	年 月 日 第 号		

- (注) 1 学歴、学習歴欄に学校名等を記入する場合は、卒業、卒業見込、その他のいずれかを○で囲み、その他に○を付した場合は () 内に中退等の具体的な内容を記入すること。
- 2 社会における実務経験等欄に記入する場合は、その活動内容、貢献その他特記すべき事項については、証明する書類を添えること。
- 3 資格・免許等欄に記入する場合は、その名称、取得年月日、番号を記入すること。また、そのコピーを添えること。
- 4 ※印欄は記入しないこと。
- 5 記入欄が不足する場合は、この用紙を複写して使用すること。

令和8年度入学試験結果概要(学部)

令和8年4月9日現在

滋賀県立大学

[illegible]

※ 県内出身の高等学校卒業生が滋賀県内に在籍する者 ※

※既卒・高等学校等卒業業者

【前期日程】

【後期日程】

【夜間科目】
・生物資源管理学科4名、機械システム工学科3名の追加合格者を含む。

令和8年度一般選抜 合格者得点結果

公開用

学 部 ・ 学 科	試験日程	合格者数	合格者総合（共テ+個）得点								
			満点	最低	率		平均	率			
									最高	率	
環境科学部											
環境生態学科	前 期	15	1,200	753	62.8%	808	67.4%	983	81.9%		
	後 期	16	1,000	691	69.1%	720	72.0%	771	77.1%		
環境政策・計画学科 (令和8年4月以降「環境社会システム学科」)	前 期	26	850	497	58.5%	520	61.2%	562	66.1%		
	後 期	17	1,050	676	64.4%	728	69.3%	797	75.9%		
環境建築デザイン学科	前 期	28	1,100	581	52.8%	701	63.7%	823	74.8%		
	後 期	19	900	559	62.1%	628	69.8%	716	79.5%		
生物資源管理学科	前 期	32	1,500	947	63.1%	992	66.1%	1,063	70.8%		
	後 期	25	1,100	777	70.6%	819	74.4%	892	81.1%		
工学部											
材料化学科	前 期	32	1,300	682	52.4%	720	55.4%	767	59.0%		
	後 期	34	1,400	848	60.6%	904	64.6%	1,040	74.3%		
機械システム工学科	前 期	34	1,000	485	48.5%	546	54.6%	653	65.3%		
	後 期	36	1,100	508	46.2%	694	63.1%	822	74.8%		
電子システム工学科	前 期	33	1,300	691	53.1%	737	56.7%	827	63.6%		
	後 期	28	1,300	867	66.7%	912	70.1%	988	76.0%		
人間文化学部											
地域文化学科	前 期	35	900	576	64.0%	621	69.0%	686	76.2%		
	後 期	23	600	404	67.3%	427	71.2%	478	79.7%		
生活デザイン学科	前 期	13	900	614	68.2%	640	71.1%	702	78.0%		
	後 期	12	700	406	58.0%	463	66.2%	541	77.3%		
生活栄養学科	前 期	18	770	478	62.1%	513	66.6%	586	76.1%		
	後 期	11	670	452	67.4%	475	70.9%	502	75.0%		
人間関係学科	前 期	19	900	593	65.9%	625	69.4%	684	76.0%		
	後 期	9	500	364	72.8%	379	75.9%	410	82.0%		
国際コミュニケーション学科	前 期	32	950	643	67.7%	669	70.5%	721	75.9%		
	後 期	15	650	440	67.6%	469	72.2%	529	81.4%		
人間看護学部											
人間看護学科	前 期	32	650	399	61.4%	422	64.9%	467	71.8%		
	後 期	21	650	401	61.6%	429	66.0%	475	73.0%		

注1) 得点は小数点第1位を、率は小数点第2位を四捨五入した値である。

注2) 追加合格者は表中に含む。

令和8年度 学校推薦型選抜 合格者得点結果

公開用

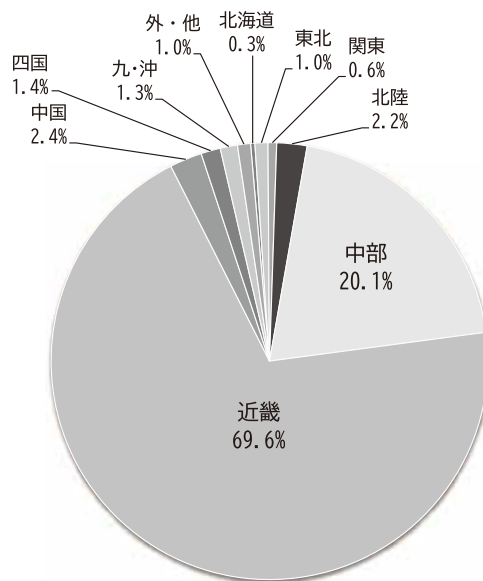
	定員	志願者	受験者	合格者	実質 倍率	満点	合格者（総合問題または共通テスト＋面接）				選抜方法	
							最低点	率	平均点	率	最高点	率
環境生態学科	推薦A	6	4	4	2	2.0	1,600	-	-	-	-	○
	推薦C	3	16	16	5	3.2	1,600	1178	1213	75.8%	1271	79.5%
	推薦A	8	5	5	5	1.0	1,250	771	817	65.3%	861	68.9%
	推薦C	4	7	7	5	1.4	1,250	764	810	64.8%	897	71.8%
環境建築デザイン学科	推薦A	10	12	12	10	1.2	1,200	628	772	64.3%	900	75.0%
	推薦C	若干名	10	10	3	-	100	-	-	-	-	○
	推薦A	12	10	10	10	1.0	600	366	410	68.3%	458	76.3%
	推薦A	10	8	8	4	2.0	1,150	-	-	-	-	○
生物資源管理学科	推薦B	若干名	0	-	-	-	1,000	-	-	-	-	○
	推薦C	若干名	5	5	4	-	1,150	-	-	-	-	○
	推薦A	10	11	11	1	11.0	1,000	-	-	-	-	○
	推薦B	若干名	0	-	-	-	1,050	-	-	-	-	○
機械システム工学科	推薦C	若干名	7	7	2	-	1,000	-	-	-	-	○
	推薦A	10	15	15	6	2.5	1,100	668	722	65.6%	787	71.6%
	推薦B	若干名	0	-	-	-	1,300	-	-	-	-	○
	推薦C	若干名	2	2	0	-	1,100	-	-	-	-	○
電子システム工学科	推薦A	12	16	16	12	1.3	200	116	135	58.0%	158	79.0%
	推薦C	若干名	16	16	6	-	200	138	143	69.0%	146	73.0%
	推薦A	6	18	18	6	3.0	600	438	449	73.0%	476	79.3%
	推薦C	4	25	25	4	-	600	-	-	-	-	○
生活デザイン学科	推薦A	6	10	10	4	2.5	670	-	-	-	-	○
	推薦C	若干名	7	7	1	-	670	-	-	-	-	○
	推薦A	6	17	17	6	2.8	200	140	144	70.0%	146	73.0%
	推薦A	10	22	22	13	1.7	200	133	142	66.5%	151	75.5%
生活栄養学科	推薦A	20	44	44	21	2.1	250	165	178	66.0%	207	82.8%
	推薦D	10	18	18	10	1.8	250	154	173	61.6%	203	81.2%
	推薦A	10	18	18	10	1.8	250	154	173	61.6%	203	81.2%
	推薦D	10	18	18	10	1.8	250	154	173	61.6%	203	81.2%
合 計		147	305	305	140	2.2						-

注1) 得点は小数点第1位を、率は小数点第2位を四捨五入した値である。
 注2) 合格者が4名以下の学科等については、個人が特定されるおそれがあるため、合格者の得点は非公開である。

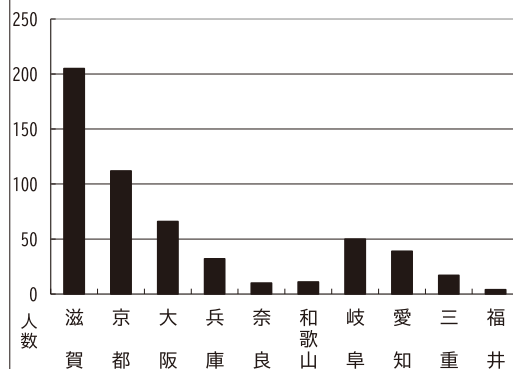
令和8年度学部入学者の出身高校都道府県別内訳

都道府県名	環境科学部	工学部	人間文化学部	人間看護学部	入学者数
北海道	1		1		2
東北	2		4		6
青森	1		1		2
岩手			2		2
宮城	1		1		2
秋田					
山形					
福島					
関東	1	1	2		4
茨城			1		1
栃木		1			1
群馬	1				1
埼玉					
千葉			1		1
東京					
神奈川					
北陸	1	2	9	2	14
新潟		1			1
富山		1	1		2
石川	1		5	1	7
福井			3	1	4
中部	40	34	42	10	126
山梨			1		1
長野	2		2	1	5
岐阜	19	13	15	3	50
静岡	5	2	6	1	14
愛知	9	13	12	5	39
三重	5	6	6		17
近畿	130	115	132	59	436
滋賀	49	45	69	42	205
京都	40	36	30	6	112
大阪	25	20	16	5	66
兵庫	10	8	10	4	32
奈良	3	3	3	1	10
和歌山	3	3	4	1	11
中国	4	4	7		15
鳥取		1	2		3
島根		1			1
岡山	1		1		2
広島	3	1	3		7
山口		1	1		2
四国	3	3	3	1	9
徳島		1	1		1
香川	3	1	1		5
愛媛				1	1
高知		1	1		2
九州	1		7		8
福岡			2		2
佐賀					
長崎					
熊本					
大分					
宮崎			1		1
鹿児島			3		3
沖縄	1		1		2
高卒程度認定		1	2		3
その他	3				3
合 計	186	160	209	72	626

出身地別入学者割合



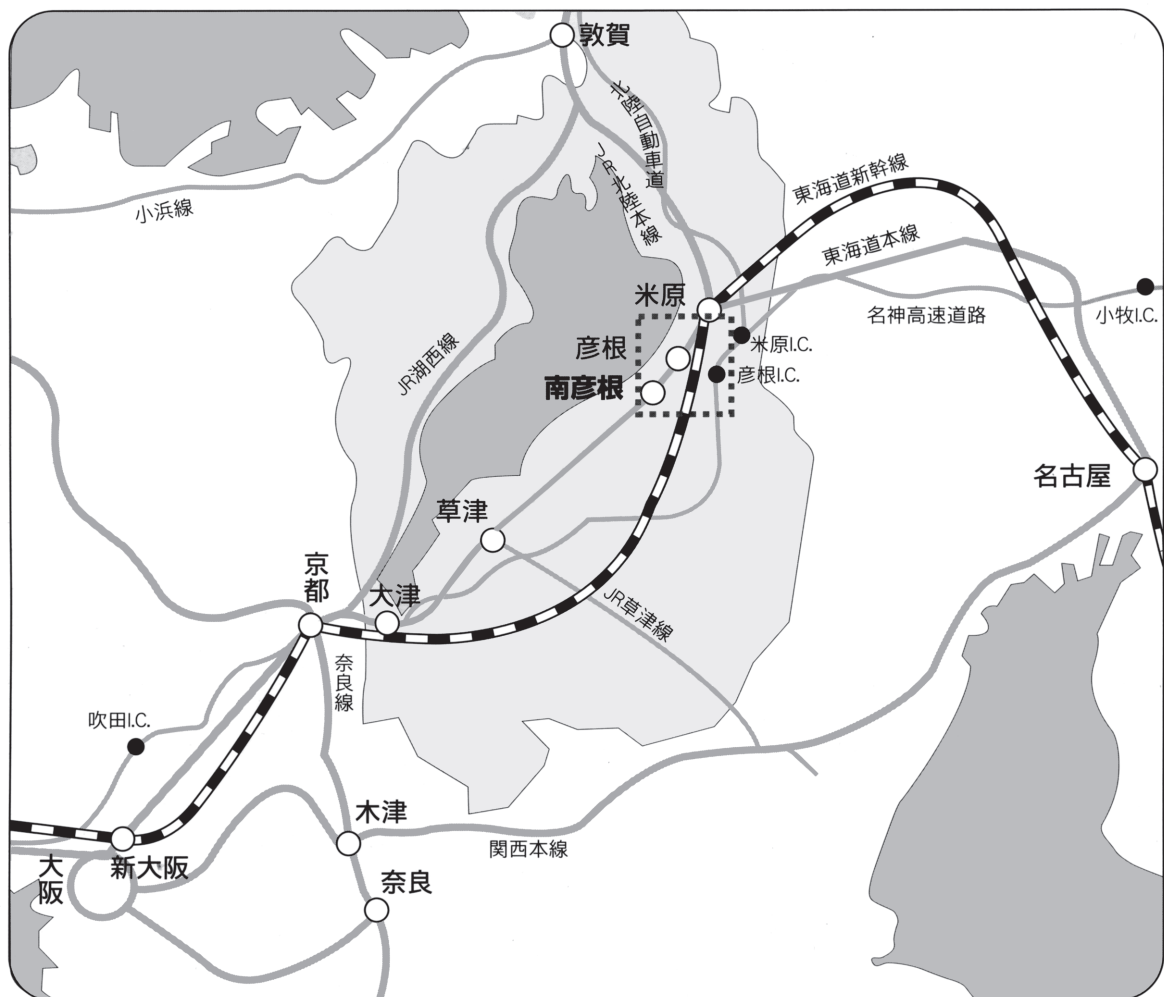
近隣府県入学者数



大学周辺マップ

交通案内

- JR 南彦根駅からバスで約 15 分
(南彦根駅西口：南彦根県立大学線)
- JR 彦根駅からバスで約 25 分
(彦根駅：彦根県立大学線)
- 名神彦根 IC から大学まで
車で約 20 分 (6.5km)





〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
 Tel. 0749-28-8217・8243 Fax. 0749-28-8267
 ホームページアドレス <https://www.usp.ac.jp/>
 E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp